

8月1日 新体制でスタート



▲ 地域代表説明会

組織の再編強化に係る経過や新体制の概要について、支所ごとに地域代表者の皆さんに説明を行いました。

さまざまな課題に対して、的確・迅速に対応するため、南丹市の組織・機構を再編強化します。

今回の見直しは大規模なものとなるため、経過や変更点などについてお知らせします。

市の新たなまちづくりに向けた各種計画や事業を円滑に遂行するため、六月の議会定例会において、組織機構の再編成に係る条例を提案し、可決されました。

■なぜ組織の再編が必要なの？

今年六月に作成した南丹市の財政収支見直しによると、現在実施している事業をこのまま維持すれば、平成二十二年には基金が枯渇してしまいうという非常に厳しい状況です。また、本庁と支所で事務が

重複するなど、非効率的なところもあり、多くの改善の意見や課題提起がされています。このような状況の中、改めるべきところは改め、伸ばすべきところは伸ばすことを的確・迅速に行うことが行政改革の推進につながり、今後の南丹市の健全化、そして発展につながると考えて実施するものです。

また、合併により採用した総合支所機能を存続させるためにも、今回の組織の再編を含め、行政改革を推進しなければなりません。

■支所のサービスは？

支所の職員数は減りますが、市民サービスを低下させないよう、本庁と支所がさらに連携を深め、必要なときには、本庁から支所に出向き、市民サービスに努めるなど万全を期していきます。

合併協議で決定されたことを踏まえ、南丹市が希望に満ちた新たなまちづくりを力強く行うために、理事者と職員が一丸となって、組織の再編や行政改革に取り組んでい

きます。

ご理解とご協力をお願いします。

■再編の基本方針は？

行政運営を進める上では、長期的な視点に立ち、見直すべきは見直し、改めるべきは改め、伸ばすべきは伸ばす「選択と集中」によって、南丹市の新たなまちづくりを推進することは非常に大切なことです。

そこで、次の三点を柱に組織の再編強化を行います。

- ① 総合支所機能を維持しながら、市民が利用しやすく、分かりやすい組織づくりを行う。
- ② まちづくりや各種計画の具体化など、さまざまな行政課題に的確に対応できる組織づくりを行う。
- ③ 財政運営の健全化を図るため、行政改革を推進できる組織づくりを行う。

■組織の再編・強化の概要

現体制において、十分な業務の執行が図れていない分野や、今後さらなる対応の強化が必要と思われる分野について、部や課を新設・分離します。また、関連する部署と統合することで、効率化が図れるものについては、集約を行い、現行三部二十九課を七部三十三課に編成し直し、体制を強化します。

さらに、園部支所については、本庁と同じ建物に配置されている上、重複する業務があるため、効率化や簡素化を図り、本庁に統合します。ほ



▲ 地域代表者に説明をする佐々木市長